

平成31年度 第3回 経営協議会議事概要

日 時 令和元年9月24日(火) 13:30~15:10

場 所 特別会議室

出席者 別紙のとおり

本学の活動状況について

学長から、「本学の活動状況」について、資料に基づき報告があった。

議題

1. 女子寮の寮費改定について

(議題1の別紙)

理事(企画・教育研究・附属学校・教育組織・カリキュラム)から、女子寮の改修等の整備に伴い、償還・維持のため寄宿料を値上げすることについて、資料に基づき説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

なお、学外委員から、以下のとおり意見等があった。

- ・一部の女子寮入寮者及び男子寮入寮者からエアコンを導入しなくてもよいとの意見は、実施したアンケートによるものなのか。
- ・学生の熱中症予防のためにもエアコンの導入については、大学として前向きに検討いただきたい。
- ・他の国立大学等の学生寮でのエアコン導入実績が分かれば説明いただきたい。

学外委員からの意見等に対し、学長等から以下のとおり説明があった。

- ・実施したアンケートによると、エアコン導入に否定的な理由については、学生の経済的理由から現行の寄宿料の金額を維持してほしいとの理由が主たるものである。
- ・エアコンを導入しなくてもよいとの意見について、女子寮入寮者の多くは、卒業により退寮間近の4年生からのものであり、また、男子寮入寮者については、多くの部屋で冷風機が導入されていることからと考えられる。
- ・エアコン導入に伴う経費負担については、各寮棟単位で発生することから、学生寮の運用については将来的な展望を見据えつつ対応していく必要がある。
- ・他の国立大学については、学生寮を改修し、エアコンを完備している大学があることも承知している。ただし、それら学生寮の寄宿料の多くが、大学近隣の民間の賃貸アパート等の入居費と大差がないということが判明している。本学学生寮の入寮者の多くは、安価な寄宿料を求めて入寮しているという事実についても配慮する必要があると考えている。

報告事項

1. 令和2年度概算要求について

(報告事項1の資料)

理事(総務・財務担当)から、文部科学省に提出した本学の令和2年度概算要求事項について

資料に基づき報告があった。

学外委員から、以下のとおり説明を求められた。

- ・資料に記載の「研究教育資金獲得実績」及び「経営資金獲得実績」とはどのようなものか。
- ・報道等によると、文部科学省が令和2年度から創設する授業料等減免制度について、現行制度により授業料の減免を受けている一部の学生が対象から外れるとのことだが、福岡教育大学の状況について説明いただきたい。

学外委員に対し、理事（総務・財務担当）及び事務局長から以下のとおり説明があった。

- ・「研究教育資金獲得実績」とは、主に研究関連等に用途が特定されている外部資金の獲得実績のことであり、「経営資金獲得実績」とは、上記以外の用途が特定されていない外部資金の獲得実績のことである。
- ・文部科学省が示す指標によると、確かに現行制度により授業料の減免を受けている本学の学生のうち、来年度創設される授業料等減免制度から対象から外れる学生がいるのは事実であるが、本学独自の修学支援事業基金等により支援できる制度も有している。

2. 平成30事業年度財務諸表の承認について （報告事項2の資料）

理事（総務・財務担当）から、文部科学大臣から承認された平成30事業年度財務諸表等について、資料に基づき報告があった。

3. 国立大学法人等の役職員の給与等の水準（平成30年度）について （報告事項3の資料）

理事（総務・財務担当）から、国立大学法人等の役職員の給与等の水準（平成30年度）について、資料に基づき報告があった。

4. 令和元年度人事院勧告について （報告事項4の資料）

理事（総務・財務担当）から、令和元年度人事院勧告について、資料に基づき報告があった。

5. 創立70周年記念事業について （報告事項5の資料）

学長から、令和元年11月24日（日）に実施する福岡教育大学創立70周年記念事業について、資料に基づき報告があった。

意見交換

○教員就職率90%の実現に向けた取組について （意見交換の資料）

学長から、本学が第3期中期目標期間中に教員就職率90%を達成するために求められる取組について、本学からの説明の後、意見交換を行いたい旨、発言があった。

続けて、学長及び理事（企画・教育研究・附属学校・教育組織・カリキュラム）から、本学の状況及び課題等について、資料に基づき説明があった。

学外委員から、以下のとおり意見等があった。

- ・学生の教員採用試験受験率等の数値が上昇していることは資料からも確認でき、福岡教育大学の取組の成果が数値に表れていることは評価できる。今後は教員採用試験合格率も向上させるために、教員志望の学生を入学させることは勿論、入学した学生を教員として養成していく過程で、就職支援アドバイザーによる支援の拡充だけでなく、これまで以上に指導教員が指導力を発揮いただくことと、就職支援アドバイザーとの連携した指導も必要不可欠なのではないか。
- ・教育現場が抱える課題解決のために、福岡教育大学の中の教育カリキュラムをより充実していただき、教員としての質を担保いただけるよう養成いただきたい。
- ・今後も市町村教育委員会との連携を進め、教育現場の課題（ニーズ）を取り込み、認識を深めていただきたい。
- ・教員就職率 90%という高い数値目標を掲げ、達成のために様々な取組を行い、成果として教員就職率自体も向上していることは評価していいと考えられる。

その他

1. 次回の開催日程について

次回の会議を、令和元年 11 月 26 日（火）13：30 から事務局特別会議室で開催することとした。

説明資料等

参考資料 1	福岡教育大学の活動状況
議題 1 の別紙	女子寮寄宿料値上げについて
報告事項 1 の資料①	令和 2 年度（2020 年度）概算要求関係資料 提出一覧
報告事項 1 の資料②	令和 2 年度概算要求 機能強化経費「機能強化促進分等」 【戦略総表】
報告事項 1 の資料③	令和 2 年度概算要求 機能強化経費「機能強化促進分等」 【取組総表】
報告事項 1 の資料④	福岡教育大学の第 3 期中期目標期間の機能強化に向けた重点的な取組（全体パッケージ概要①）
報告事項 1 の資料⑤	戦略 I 「教職教育院」を中心とした新しい教育・研究体制への転換による真に各学校種の教員として求められる基礎的・基盤的な資質・能力の育成
報告事項 1 の資料⑥	戦略 II 福岡教育大学をハブとした九州地域の各大学，教育委員会とのネットワークの構築と連携・協働による地域の課題解決に資する教育研究及び教員研修の推移
報告事項 1 の資料⑦	令和 2 年度 教育研究組織整備計画
報告事項 1 の資料⑧	九州各地域における今日的教育課題に対応した高度な教員研修の拠点となる九州教員研修支援ネットワーク
報告事項 1 の資料⑨	令和 2 年度 戦略の進捗状況等に関する調書
報告事項 1 の資料⑩	令和 2 年度（2020 年度） 共通政策課題（基盤的設備等整備分）の概要
報告事項 1 の資料⑪	特別支援教育センター及び障害学生支援センターの機能強化を図る設備整備
報告事項 1 の資料⑫	Society5.0 時代を見据えた先進的教育の実現に向けた附属学校の ICT 環境整備
報告事項 1 の資料⑬	高等教育の修学支援の着実な実施
報告事項 1 の資料⑭	令和元年度国立大学法人運営費交付金における新しい評価・資源配分の仕組みについて
報告事項 2 の資料	2018（平成 30）事業年度財務諸表の承認について（通知）
報告事項 3 の資料①	国立大学法人福岡教育大学の役員の報酬等及び職員の給与水準公表（平成 30 年度）
報告事項 3 の資料②	国立大学法人福岡教育大学の役員の報酬等及び職員の給与水準公表（平成 30 年度）について
報告事項 4 の資料①	給与勧告の骨子
報告事項 4 の資料②	国立大学法人福岡教育大学役職員の報酬・給与水準に関する方針

報告事項 5 の資料

福岡教育大学創立 70 周年記念事業の実施について

意見交換の資料①	入学時の教員志望状況（平成 28 年度～平成 31 年度）
意見交換の資料②	平成 28～31 年度教員採用試験受験率
意見交換の資料③	平成 28 年 3 月卒業者の大学別就職状況 [教員養成課程]
意見交換の資料④	本学のこれまでの取組
意見交換の資料⑤	教員就職率 90% の達成を目指して
意見交換の資料⑥	令和元（2019）年度卒業・修了見込者課程等別 令和 2（2020） 年度教員採用試験 出願・1 次・最終試験合格状況
意見交換の資料⑦	令和 2（2020）年度【H31（2019）年実施】公立学校教員採用試験 1 次・2 次試験合格状況（合格件数・過去 3 年分）
意見交換の資料⑧	福岡教育大学 就職状況 [教員養成課程]
意見交換の資料⑨	平成 22 年 3 月から平成 30 年 3 月卒業者大学別就職状況 [教員養成課程]